

2025年2月28日
6633 TSE Standard

2024年12月期 決算説明動画配信

株式会社 C & G システムズ

目次

Index

01	会社概要	…3
02	2024年12月期決算概要	…12
03	中長期事業方針の振り返り および組織再編について	…19
04	2025年12月期 通期業績見通し	…28
05	株主還元について	…31

01

会社概要

会社概要

会社概要

商号	株式会社C & Gシステムズ（6633）
主力事業	金型を中心に量産製造を支援するCAD/CAMシステム、生産管理システム等の開発、販売、サポート
所在地	（東京本社） 東京都品川区東品川2-2-24 天王洲セントラルタワー19F （北九州本社） 福岡県北九州市 八幡西区引野1-5-15
設立年月日	2007年7月2日
資本金	5億円
直近連結業績 （2024年度）	売上高：39億27百万円 営業利益：1億58百万円
事業所	国内7拠点 （東京/北九州/大宮/名古屋/大阪/松本/仙台） 海外2拠点（インドネシア、ベトナム） 海外事業子会社3社 （タイ/カナダ/米国 [金型製造]） 海外総代理店3社（韓国/中国/台湾）
連結社員数	245名（2024年末現在）

国内外ネットワーク

東アジア（各国代理店）

韓国：IGPNET社
中国：Shanghai C.J System Technology社
台湾：Createwell社

アセアン

タイ：CGS ASIA（子会社）
インドネシアテクニカルセンター
ベトナムテクニカルセンター



CGS ASIA



インドネシア
テクニカルセンター



ベトナム
テクニカルセンター

国内

東京支店
松本営業所
大宮支店
東北オフィス
名古屋支店
大阪支店
九州支店
海外営業本部



東京本社



北九州本社

カナダ
CGS CANADA（子会社）

米国（金型製造事業）
Tritech International, LLC



Mission Statement 社是

生産性の限界に挑戦する

Management Philosophy 経営理念

技術立国日本を代表するCAD/CAM ソリューションメーカーとして、
世界のモノづくりに貢献する。

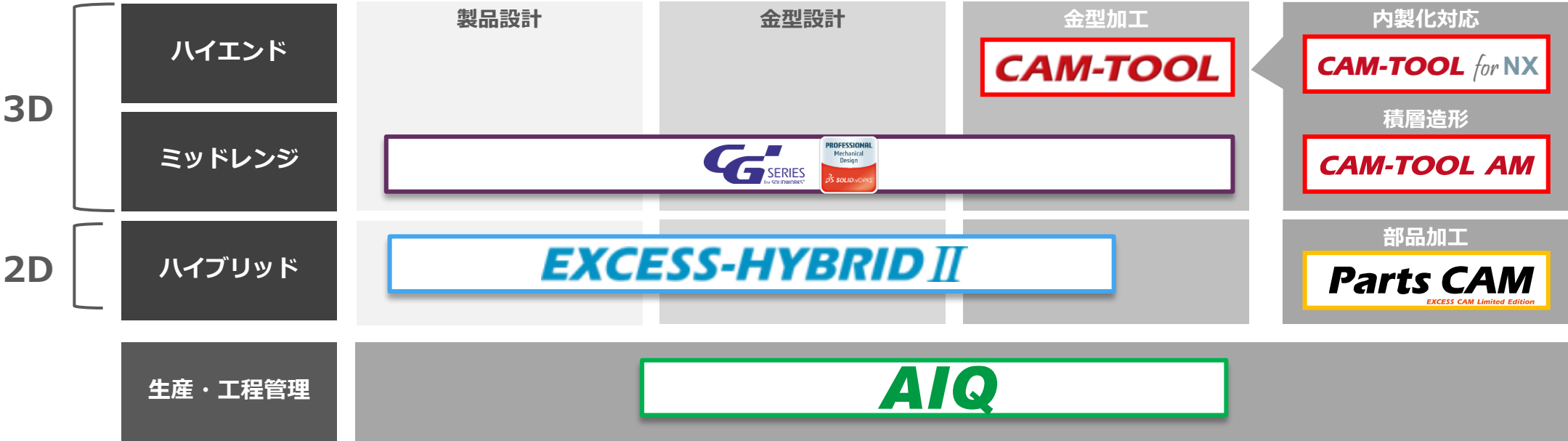
Growth Strategy Theme 成長戦略テーマ

Global Niche Top

～「金型を中心に量産製造を支援するCAD/CAM」というニッチな市場において、
グローバルにトップ企業になることを目指す～

主要製品および導入実績

製品ポジショニングマップ



累計導入実績および主要ユーザ…国内外合計7,000事業所

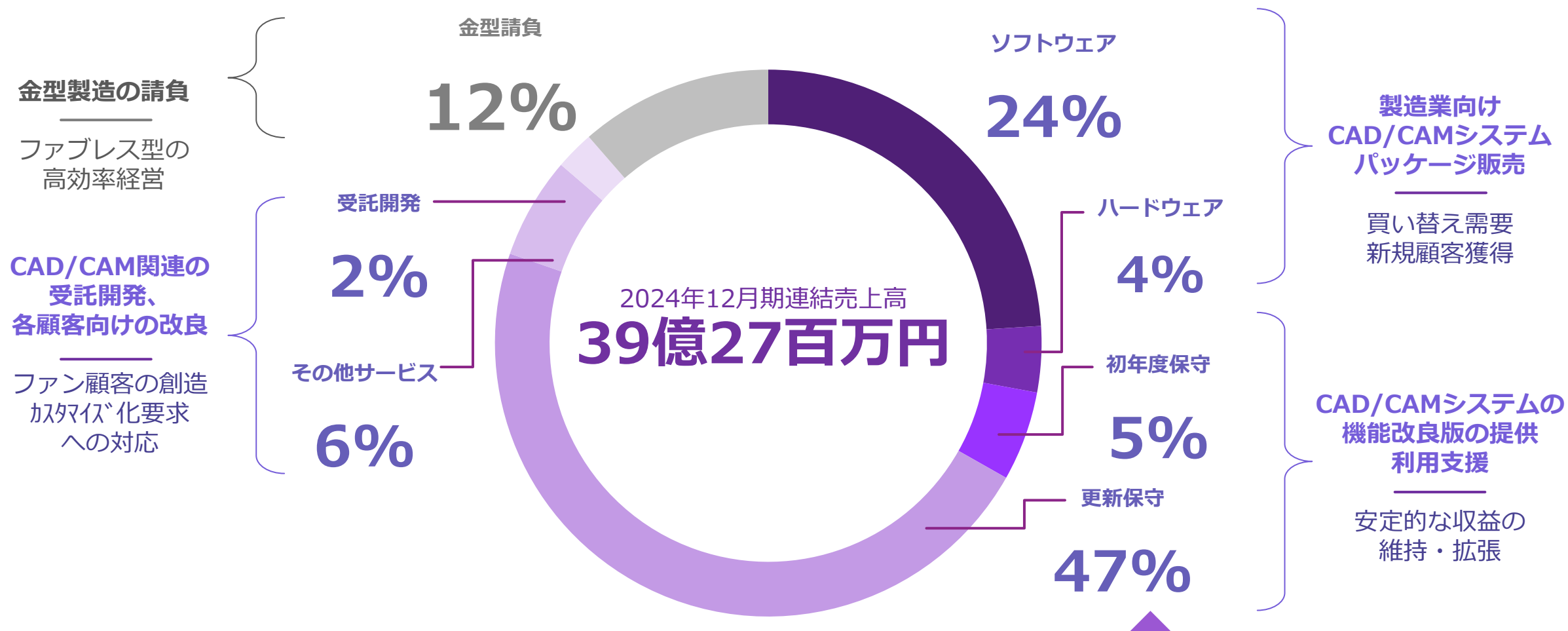
国内
6,000
事業所

トヨタ自動車 アイシン精機 豊田紡織 TMW デンソー ヤマハ発動機 三光合成 三菱重工 マツダ
深江工作所 三井ハイテック タカギ エスバンス パナソニック オムロン シマノ がまかつ
CHOFU 大阪造幣局 リョービ 昭和精機 岐阜精機 ミネベア 小糸製作所 スタンレー電気
本田技研工業 アルプスアルパイン ニフコ TOTO ニコン キヤノン オリンパス パロマ ローム

海外
1,000
事業所

LG電子 サムソン電子
現代自動車 DOOSAN機械
FOXCONN teleflex
Medical
友達光電 AMTEK

主力事業：金型向けCAD/CAMシステムの開発・販売・サポート



CAD/CAMシステム等事業の約5割を更新保守で構成

地域別（仕向地別）売上高

連結売上高 39億27百万円
(2024年12月期)

日本
CAD/CAM
75.3%

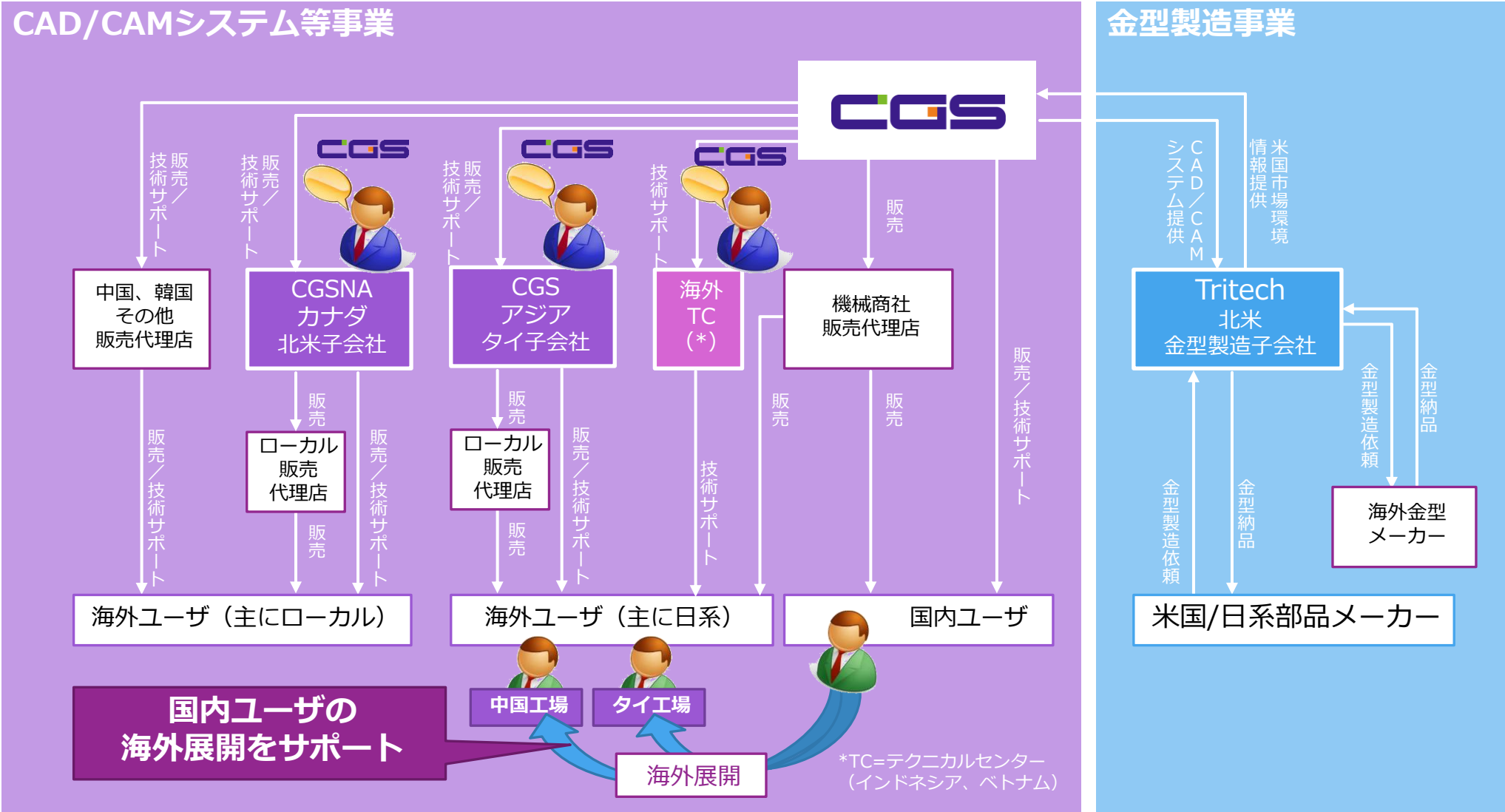
アジア
CAD/CAM
10.7%

北米その他
CAD/CAM
2.6%

北米金型
11.4%

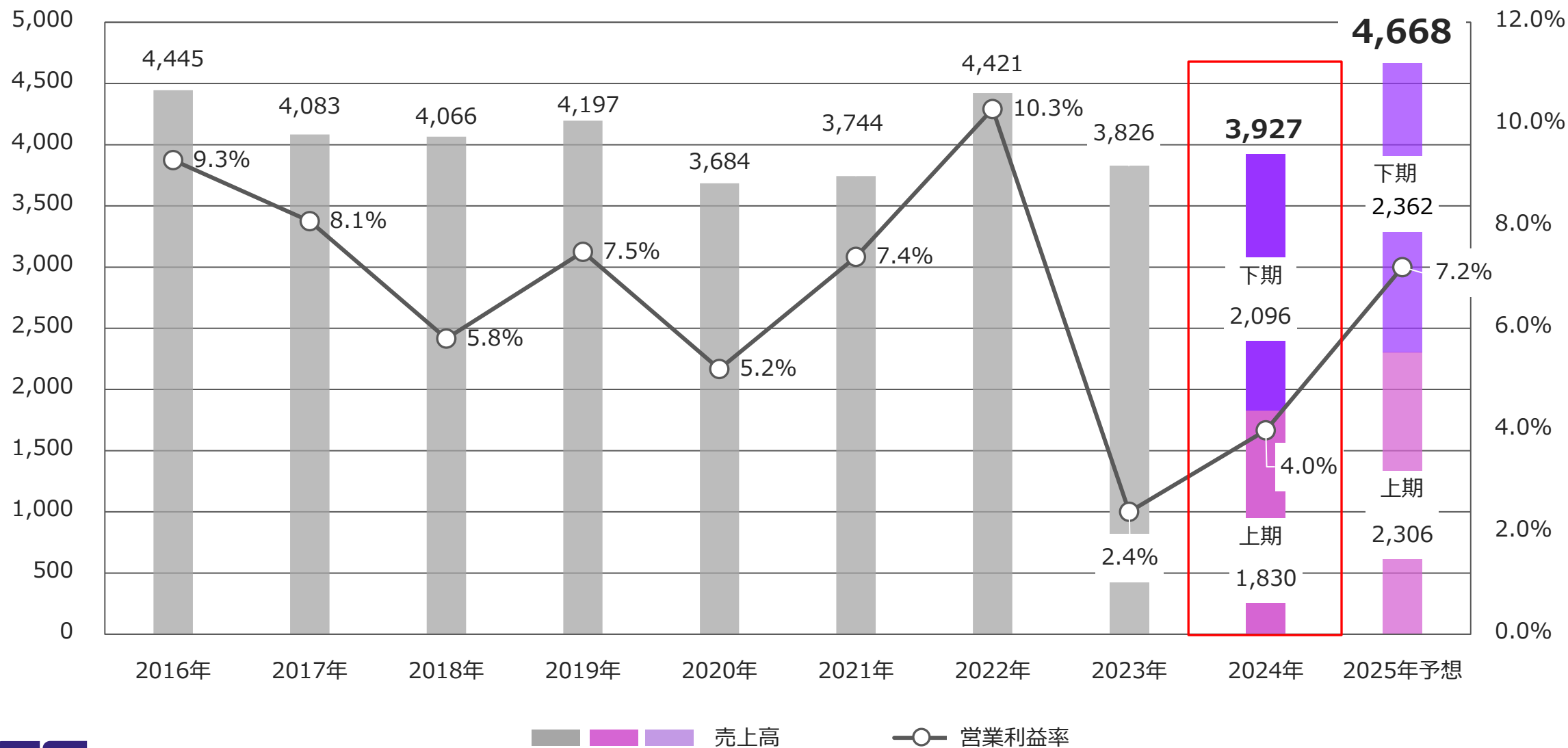
- ・ 海外販売割合（仕向地別）は24.7%（2024年12月時点）
- ・ 海外については技術代理店、事業拠点の拡充による地域完結型事業モデルを推進

事業系統図



連結業績の推移

(百万円)



02

2024年12月期 決算概要

CAD/CAM事業は緩やかに回復／金型製造は昨年の受注環境が影響し低調な推移

売上高

39億27百万円

前年同期比 +2.7%

営業利益

1億58百万円

前年同期比 +74.6%

CAD/CAMシステム等事業

- ・ EVシフトの方向性の不透明感から、自動車向け金型・部品製造業の設備投資への慎重な姿勢が継続し、特に自動車産業が盛んな地域において製品販売に影響
- ・ OEM開発売上および一部既存OEM先へのライセンス売上が堅調に推移
- ・ 全体の流れとしては、2023年第3四半期に底を打ち、以降緩やかな回復が続き、前年同期比で増収増益
- ・ 保守売上は引き続き高い保守更新率を維持し、国内海外ともに収益に貢献

金型製造事業

- ・ 昨年の低調な受注環境の影響を2024年前半に受け減収

CAD/CAMシステム等事業

- ・ 売上増により前年同期比で増益

金型製造事業

- ・ 売上減に加え人件費等の増加も影響し営業赤字

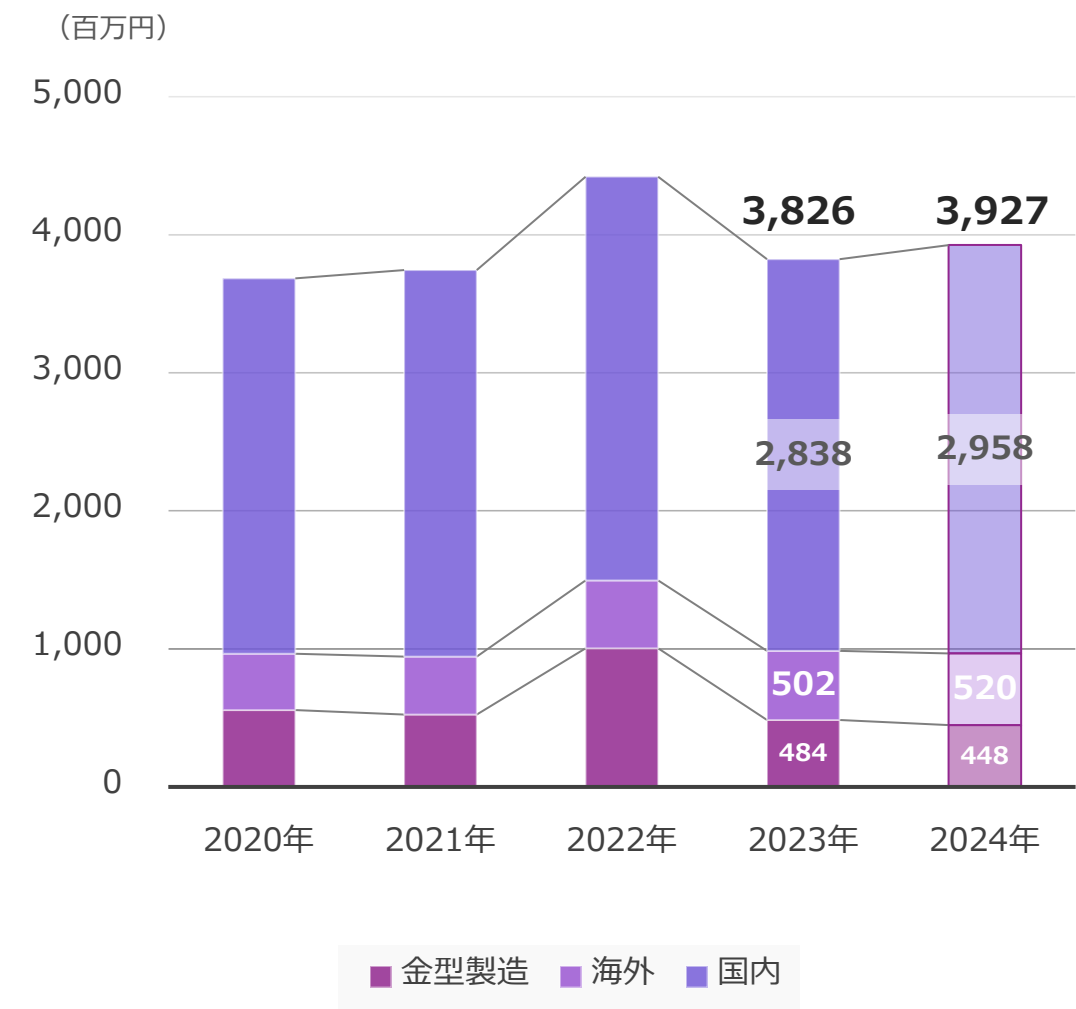
業績概要

	2024年 実績	売上比	2024年 当初予想	当初予想比		2024年 修正予想 (11/14開示)	修正予想比	
				増減額	増減率		増減額	増減率
売上高	3,927	100.0%	4,070	△142	△3.5%	3,801	+126	+3.3%
営業利益	158	4.0%	300	△142	△47.3%	127	+30	+24.3%
経常利益	220	5.6%	341	△120	△35.3%	200	+20	+10.2%
親会社株主に 帰属する 当期純利益	121	3.1%	193	△71	△36.9%	120	+1	+1.4%

		2023年 期末	2024年 期末
為替 レート	ドル	141.83円	158.18円
	バーツ	4.13円	4.64円
	カナダドル	107.24円	109.77円

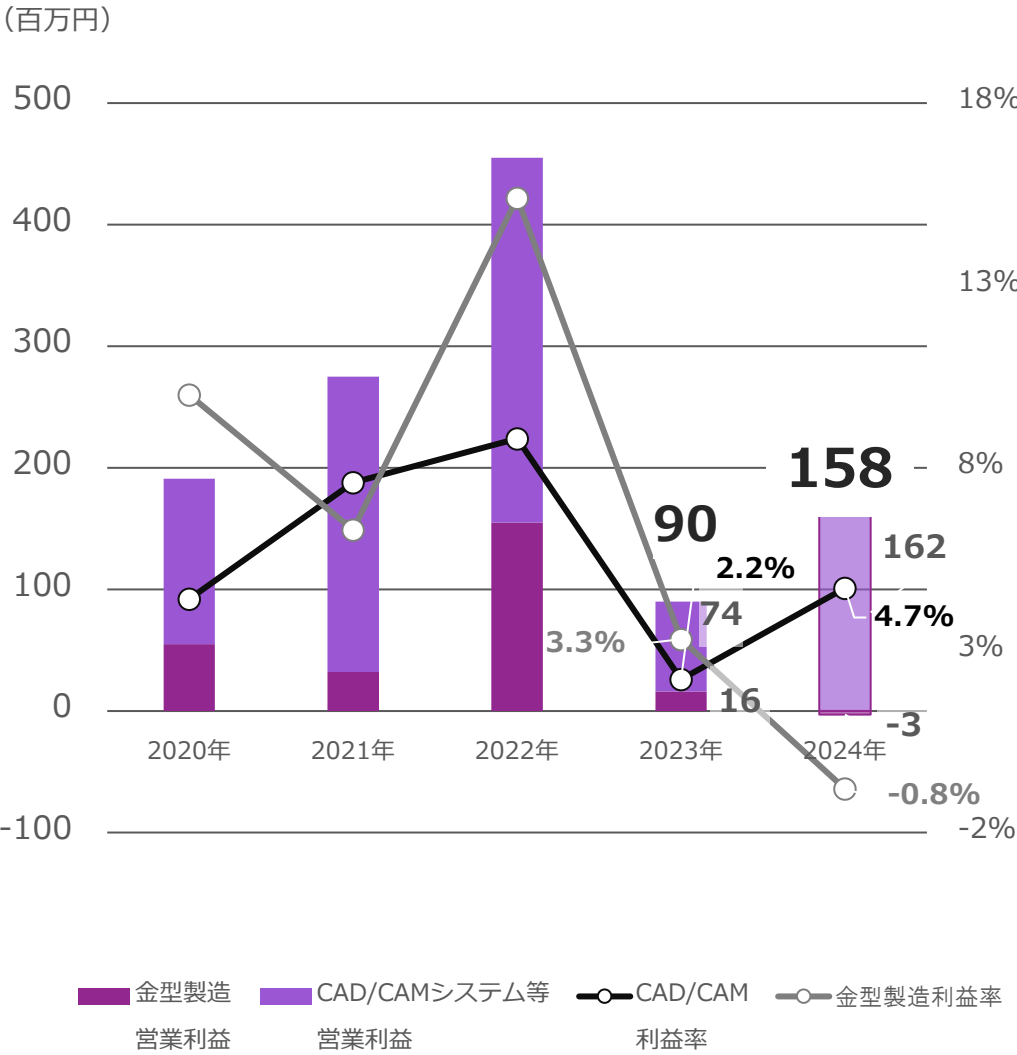
	2023年 実績	前年同期比	
		増減額	増減率
売上高	3,826	+101	+2.7%
営業利益	90	+67	+74.6%
経常利益	150	+69	+46.4%
親会社株主に 帰属する 当期純利益	68	+53	+78.2%

事業セグメント別売上高の推移（仕向地別）



売上高 (百万円)	2023年	2024年	売上比	前年同期比	
				増減額	増減率
CAD/CAM	3,341	3,478	88.6%	+ 137	+ 4.1%
国内	2,838	2,958	75.3%	+ 119	+ 4.2%
海外	502	520	13.3%	+ 17	+ 3.6%
金型製造	484	448	11.4%	△ 35	—
合計	3,826	3,927	100.0%	+ 101	+ 2.7%

事業セグメント別利益の推移



科目 (百万円)	2023年 【実績】	2024年 【実績】	前年同期比	
			増減額	増減率
CAD/CAM				
売上高	3,341	3,478	+ 137	+ 4.1%
営業利益	74	162	+ 87	+ 117.7%
営業利益率	2.2%	4.7%		
金型製造				
売上高	484	448	△ 35	△ 7.4%
営業利益	16	△ 3	△ 20	—
営業利益率	3.3%	—		
合計				
売上高	3,826	3,927	+ 101	+ 2.7%
営業利益	90	158	+ 67	+ 74.6%
営業利益率	2.4%	4.0%		

連結貸借対照表

自己資本比率52.8%で前年同期比△2.2pt

(百万円)	2023年末 実績	2024年末 実績	増減
資産合計	5,584	6,047	+463
現金及び預金	2,807	2,866	+58
その他流動資産	738	1,067	+329
固定資産	2,038	2,114	+75
負債合計	2,457	2,816	+358
流動負債	1,076	1,420	+344
固定負債	1,381	1,395	+13
純資産	3,126	3,231	+105
負債・純資産合計	5,584	6,047	+463
自己資本比率 (%)	55.0%	52.8%	△2.2pt

資産の部：+4億63百万円
 ・電子記録債権+1億22百万円
 ・投資有価証券+70百万円
 ・保険積立金+61百万円

負債の部：+3億58百万円
 ・契約負債+2億59百万円
 ・未払法人税等+52百万円

純資産の部：+1億5百万円
 ・当期純利益+1億21百万円
 ・配当金支払△96百万円
 ・その他有価証券評価差額金+53百万円
 ・為替換算調整勘定+36百万円
 ・非支配株主持分△10百万円

連結キャッシュ・フロー計算書

	2023年	2024年
営業活動によるキャッシュ・フロー	89	209
投資活動によるキャッシュ・フロー	△134	△120
財務活動によるキャッシュ・フロー	△179	△117
現金及び現金同等物に係る換算差額	32	45
現金及び現金同等物の増減額	△192	16
現金及び現金同等物の期首残高	2,964	2,772
現金及び現金同等物の期末残高	2,772	2,789

フリーキャッシュフロー	△45	89
-------------	-----	----

営業CF

- 税金等調整前当期純利益2億20百万円
：各事業の利益貢献

投資CF

- （減少）定期預金の預入による支出
1億円
- （減少）保険積立金の積立による支出
61百万円

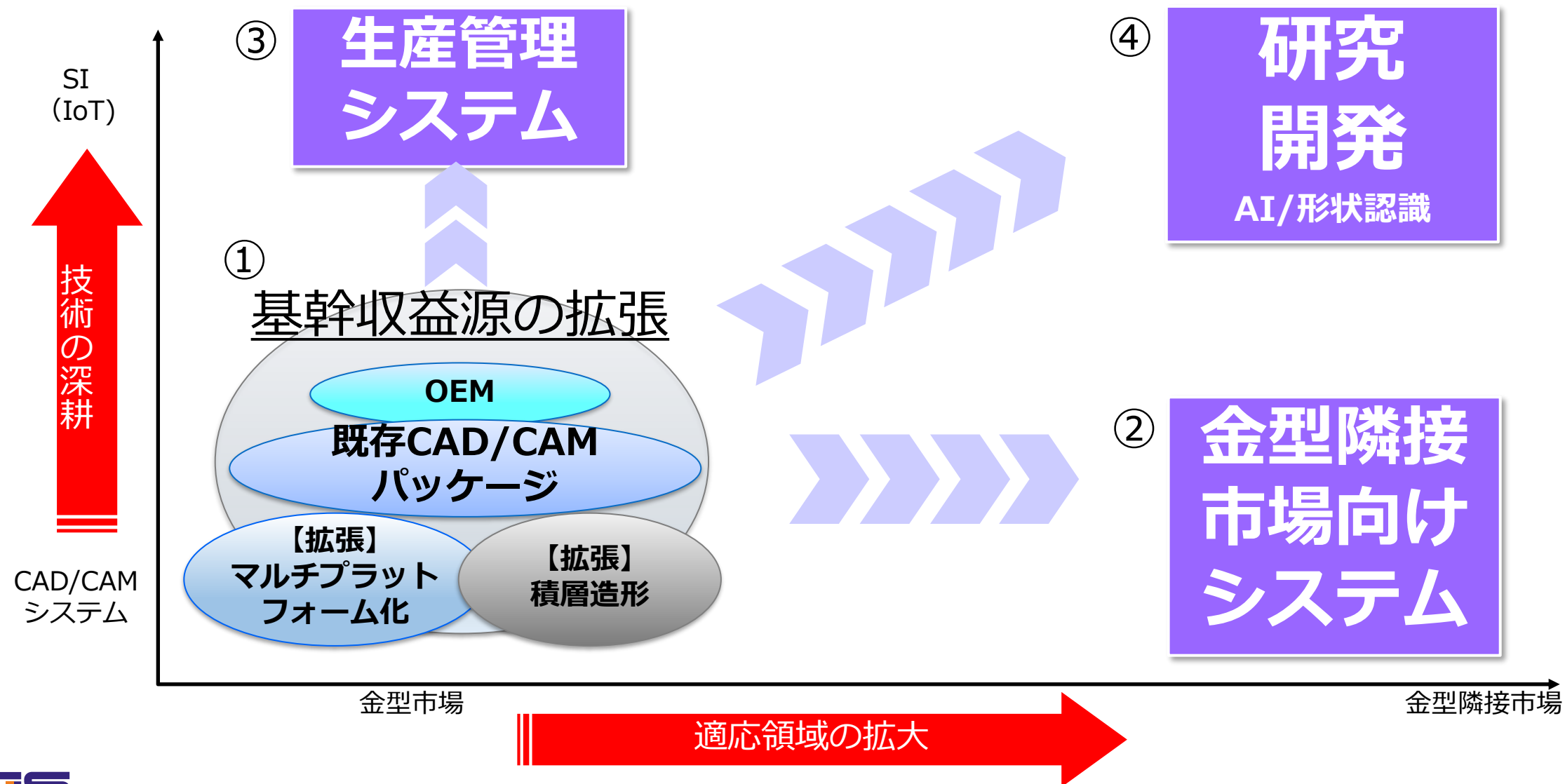
財務CF

- （減少）配当金の支払額1億7百万円

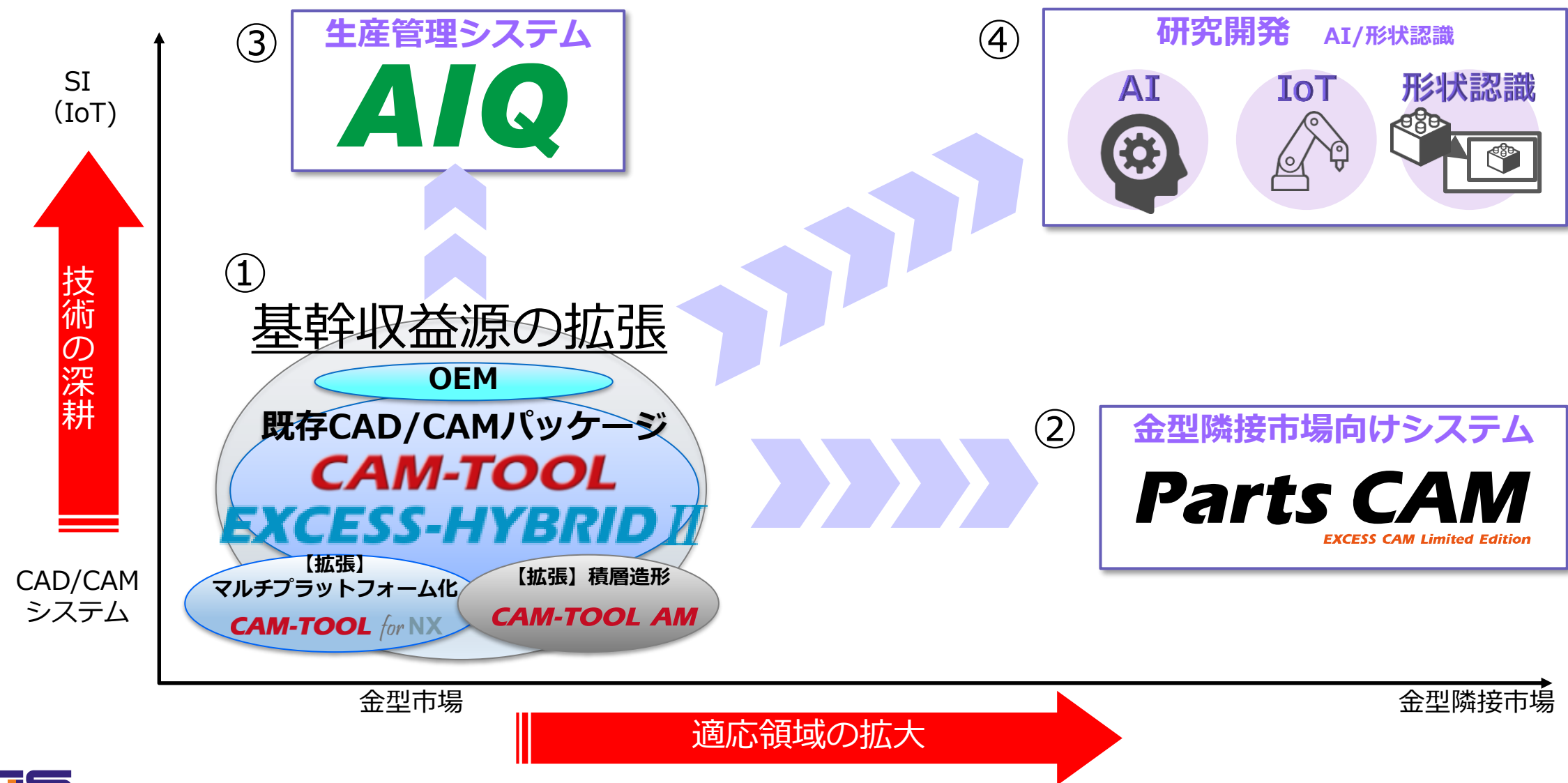
03

中長期事業方針の振り返り および組織再編について

中長期事業方針振り返り～基本成長戦略の方向性

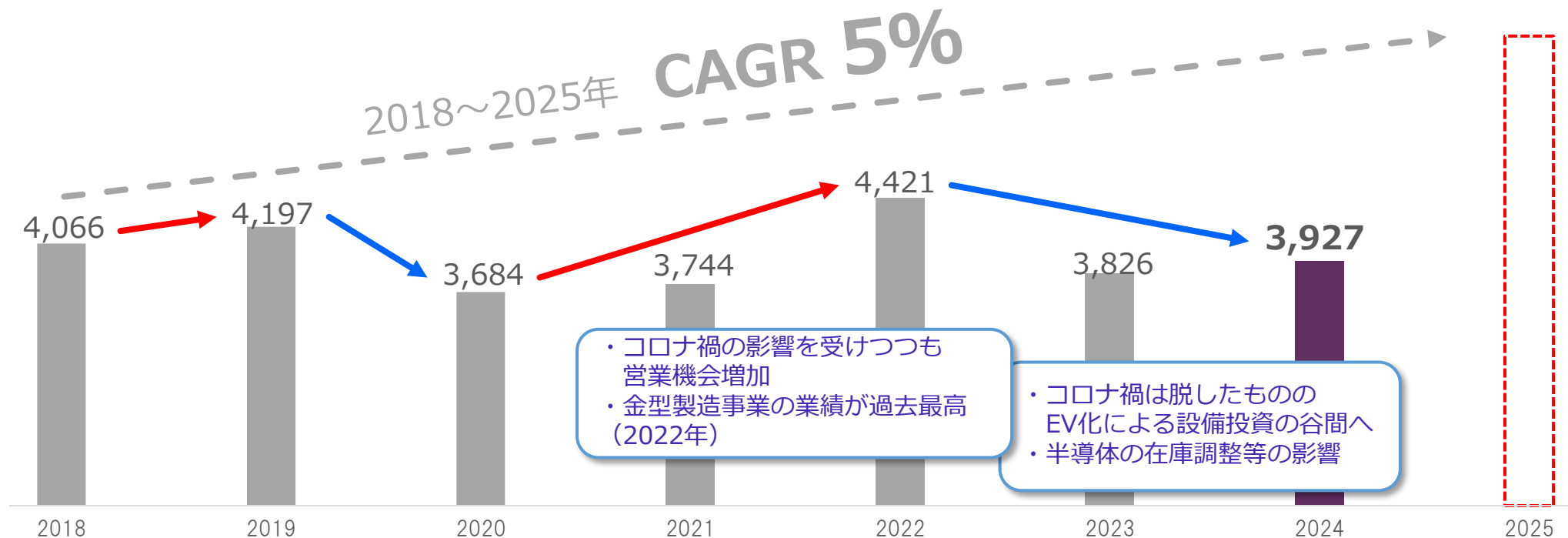


中長期事業方針振り返り～基本成長戦略の方向性



中長期事業方針振り返り～成長イメージ

CAD/CAMはコロナ以降、市場環境の悪化にともない主力製品販売が停滞
既存事業分野をコアにした新たな製品展開を行うも主力製品販売のリカバリーに至らず



足元の市場環境は回復基調にあるものの、
モノづくり分野の環境変化にいち早く対応する体制づくりが急務

【将来を見据えた経営戦略】

■モノづくり(当社を取り巻く製造業)の変化と当社の経営戦略

- ・ 国内、アジア圏における金型CAD/CAM市場で自他共に認めるNo1シェアメーカーとなる。
- ・ 金型CAD/CAMメーカNo.1の優位性を活かして隣接市場参入へのスピードを加速させる。
- ・ 製造業のDX化ニーズ(自動化ニーズ)に応えた多角化経営を実現する。

CAD/CAMメーカーとしての技術革新を中核に据え、
「製造業DXインテグレーター企業」へ進化させる

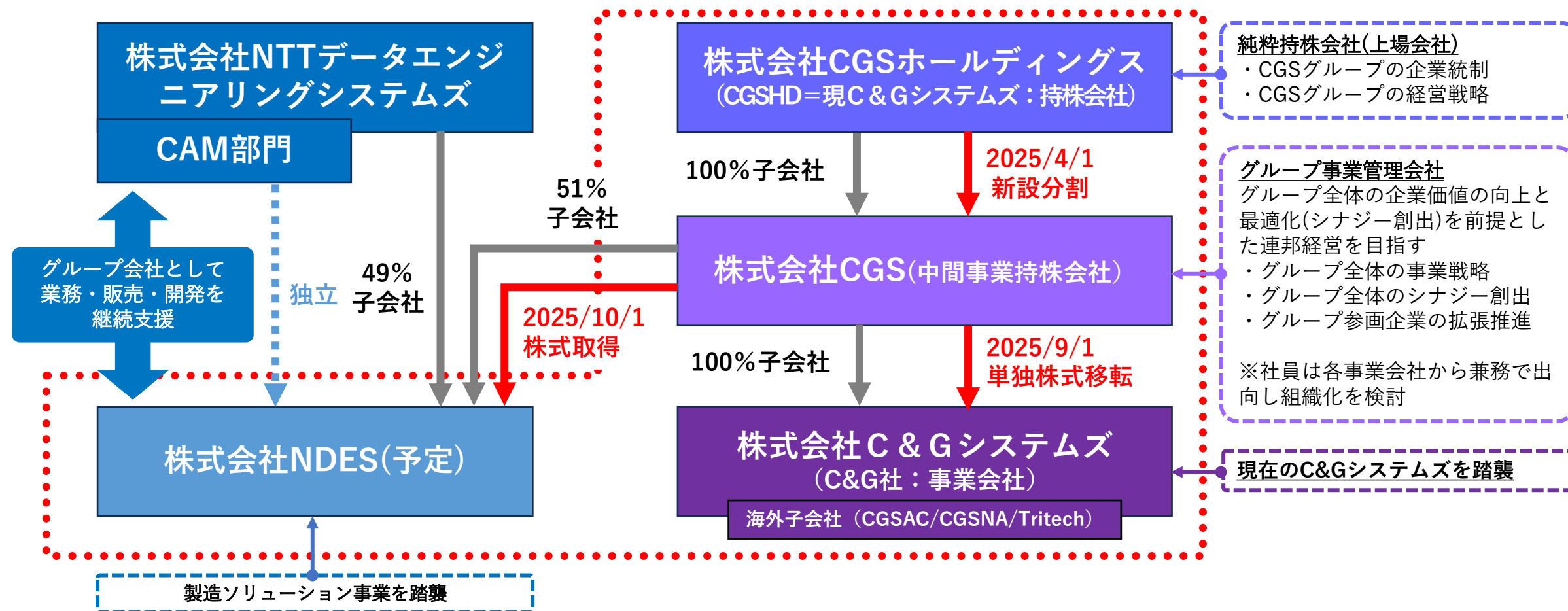
新スキームによる組織再編を実施

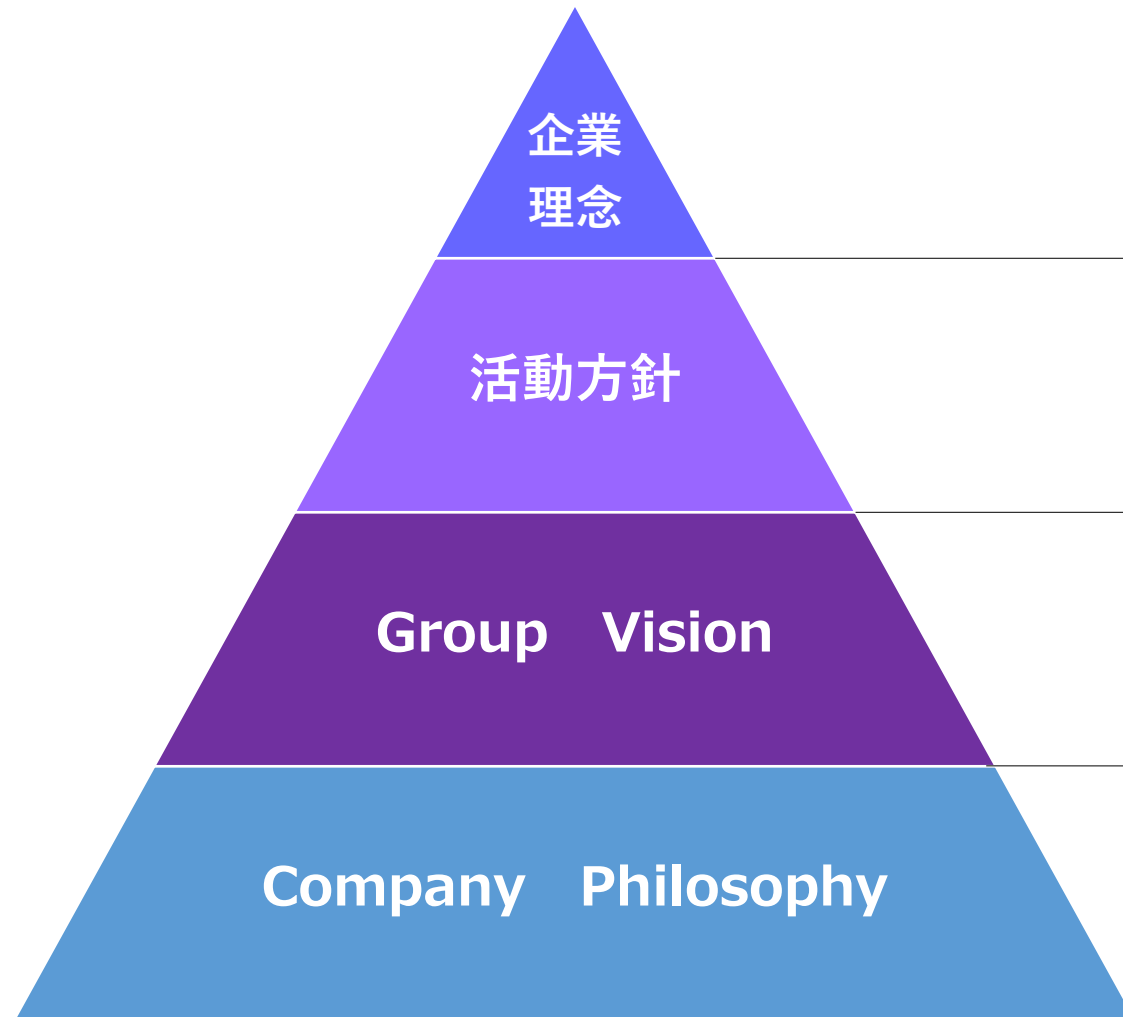
当社を純粹持株会社とし事業部門を新設分割、スピーディーな意思決定とグループ全体最適化を実現

中間事業持株会社設立により各事業のシナジー創出および研究開発スピードを向上

NTTデータエンジニアリングシステムズ社が設立予定のCAM事業会社の株式を取得し市場競争力を強化

再編スキームおよび各社の役割（2025年10月1日時点）





生産性の限界に挑戦する

1. お客様の満足と安心を第一主義とする
2. 経営資源を効果的に利用し継続的发展を図る
3. 笑顔を絶やさず信念と希望に満ちた行動を続ける
4. 豊かな創造力を育み働く喜びを持てる企業文化を創る

グローバル・ニッチ・トップ

C&Gシステムズ

技術立国日本を代表するCAD/CAMソリューションメーカーとして、世界のモノづくりに貢献する

NDES（仮称）

製造業の未来をお客様と共に築き、持続可能な社会を実現する企業となる



経営シナジー

長期戦略で
100億円企業へ

- 組織再編により金型CAD/CAM業界トップシェアへ
- スケールメリットにより経営資源の効率化と企業価値の向上を図る
- 今後のグループ拡大により製造分野での事業の多角化、収益源を拡張

マーケットシナジー

CAD/CAM事業の最適化と
生産管理システム等の育成

CAD/CAM事業の最適化を推進

- 国内／海外における販売手法、クラウド／オンプレ販売、商品ラインナップ等の最適化
- CAD/CAM適応分野(部品加工市場)での協業

生産管理システム事業、新規事業の育成促進

- AIQ+自動化システムの事業展開強化
- クラウド事業の拡張
- 新規事業の推進

開発シナジー

多重開発の抑制、
共同研究開発の推進

- CAD/CAMモジュール、アクティベーション、クラウド環境等の共同開発およびグループ内活用推進
- 将来を見据えた研究開発の推進と共同開発による生産効率向上

短期(～2028年)事業計画目標

組織再編に伴い金型CAD/CAM業界の
トップシェアの優位性を活かして
生産管理システム事業の強化と共にシナジー戦略を推進し
グループ全体で売上高70億円企業を目指す

中長期(～2030年)事業計画目標

CAD/CAM事業を中核に
新規事業強化戦略の一環として
CGSグループの拡大を積極的に実施し
グループ全体で売上高100億円企業を目指す

04

2025年12月期 通期業績見通し

CAD/CAMシステム：組織再編に伴う収益を10月から計上
金型製造：足元の受注動向は概ね良好

単位：百万円	2024年実績	2025年予想	増減額	増減率
売上高	3,927	4,668	+ 740	+18.9%
営業利益	158	334	+ 176	+111.1%
経常利益	220	374	+ 153	+69.7%
親会社株主に帰属する当期純利益	121	200	+ 78	+64.6%
1株当たり当期純利益（円）	12.83	21.11		

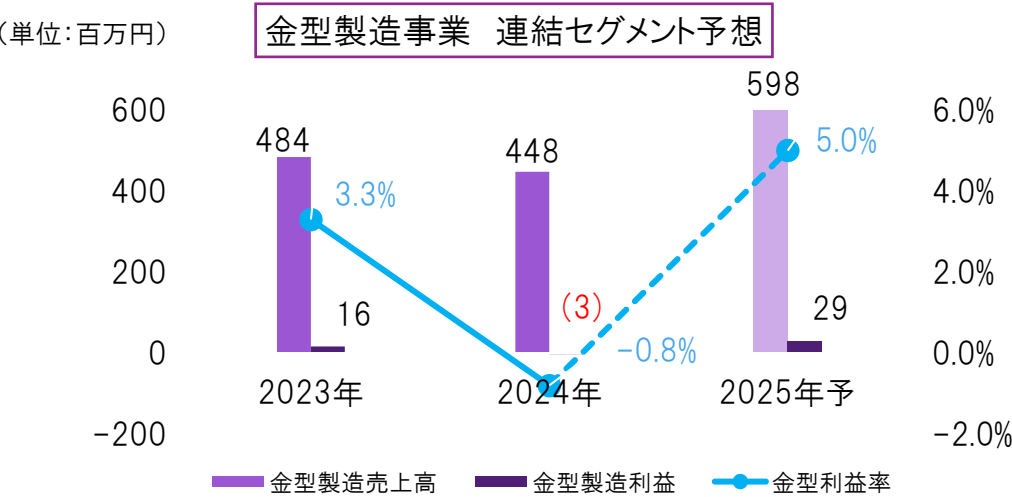
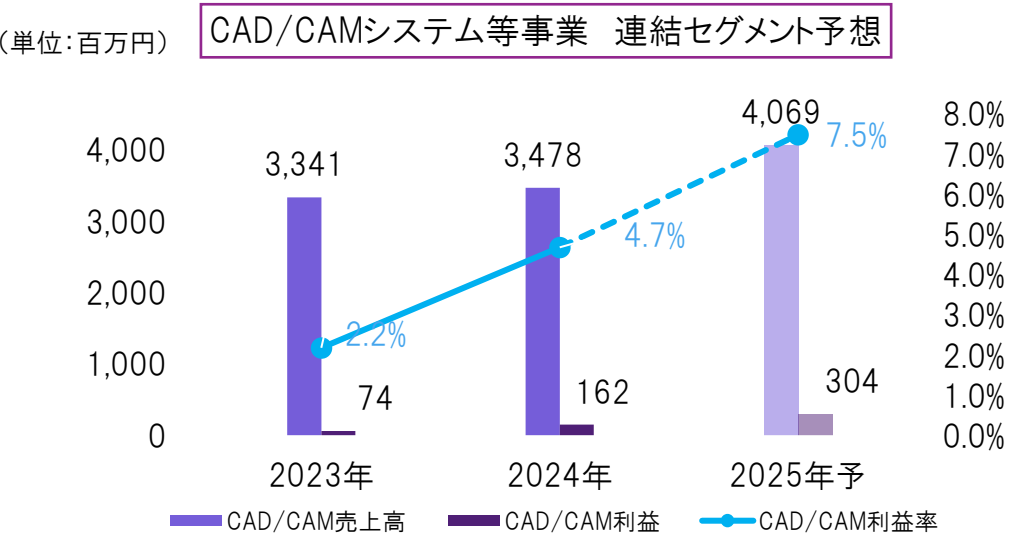
CAD/CAMシステム等事業

- 自動車関連市場等の持ち直しを背景に緩やかな回復基調で推移する見込み
- 10月のNTTデータエンジニアリング社の子会社株式取得以降、CAD/CAMシステム等事業において業績加算

金型製造事業

- 新機種開発に伴う金型の需要回復により足元の受注動向は概ね良好
- 米国の新政権による追加関税措置等の間接的な影響が懸念材料

2025年12月期 連結セグメント別業績予想



科目（百万円）	2024年【実績】	2025年【予想】	前年同期比
CAD/CAMシステム等事業			
売上高	3,478	4,069	+ 591
営業利益	162	304	+ 142
営業利益率	4.7%	7.5%	
金型製造事業			
売上高	448	598	+ 149
営業利益	△3	29	+ 33
営業利益率	—	5.0%	
合計			
売上高	3,927	4,668	+ 740
営業利益	158	334	+ 176
営業利益率	4.0%	7.2%	

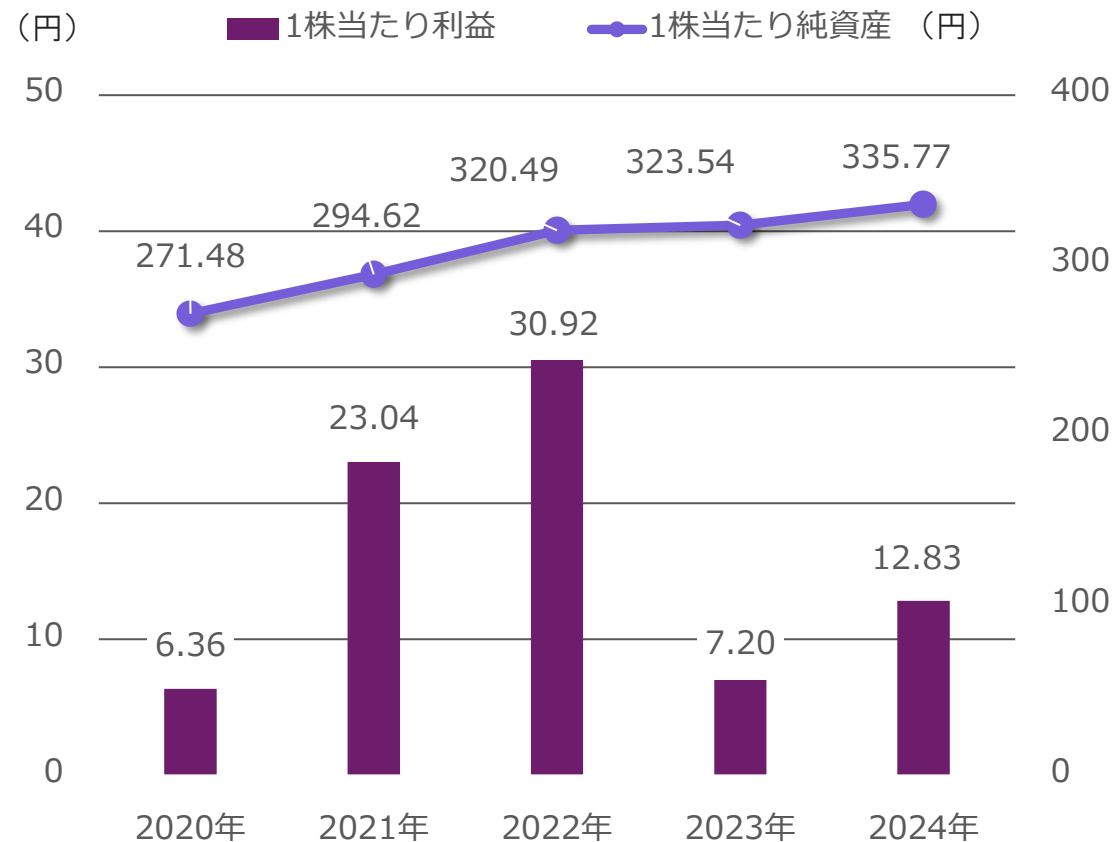
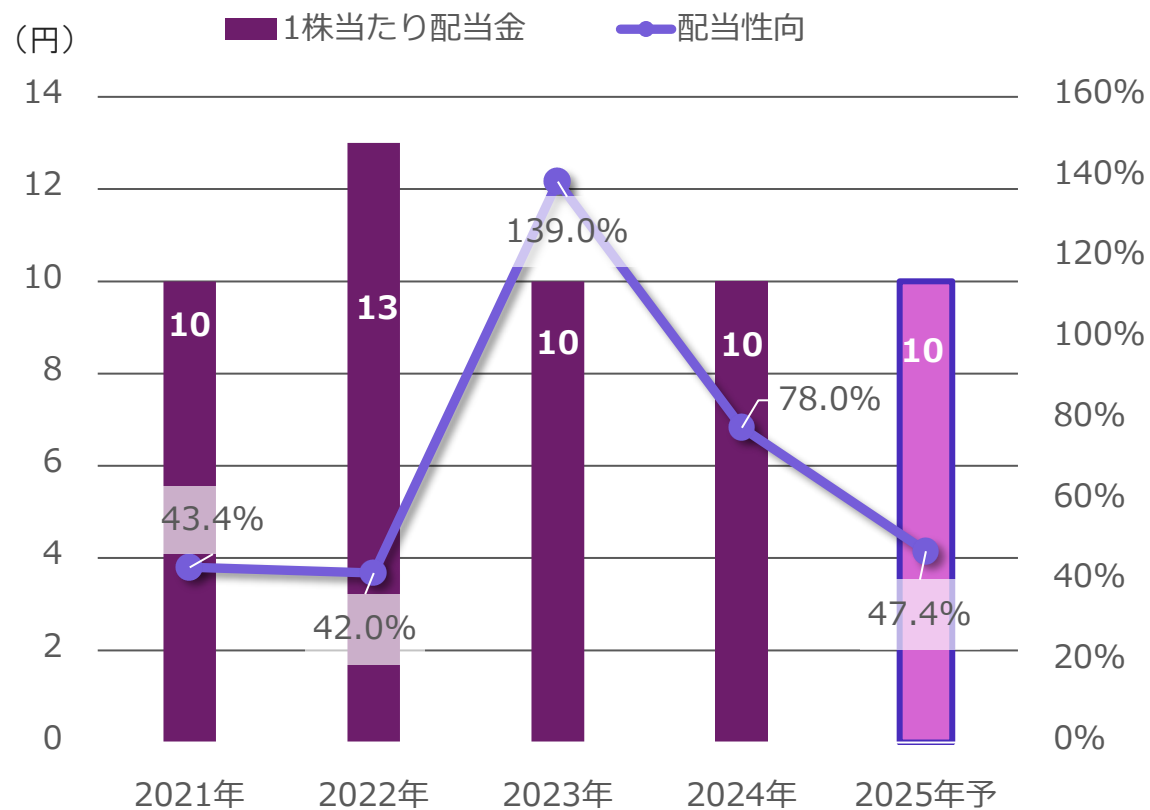
		2024年期末	2025年度連結業績予想レート
為替レート	ドル	158.18円	145.00円
	パーツ	4.64円	4.20円
	カナダドル	109.77円	105.00円

05

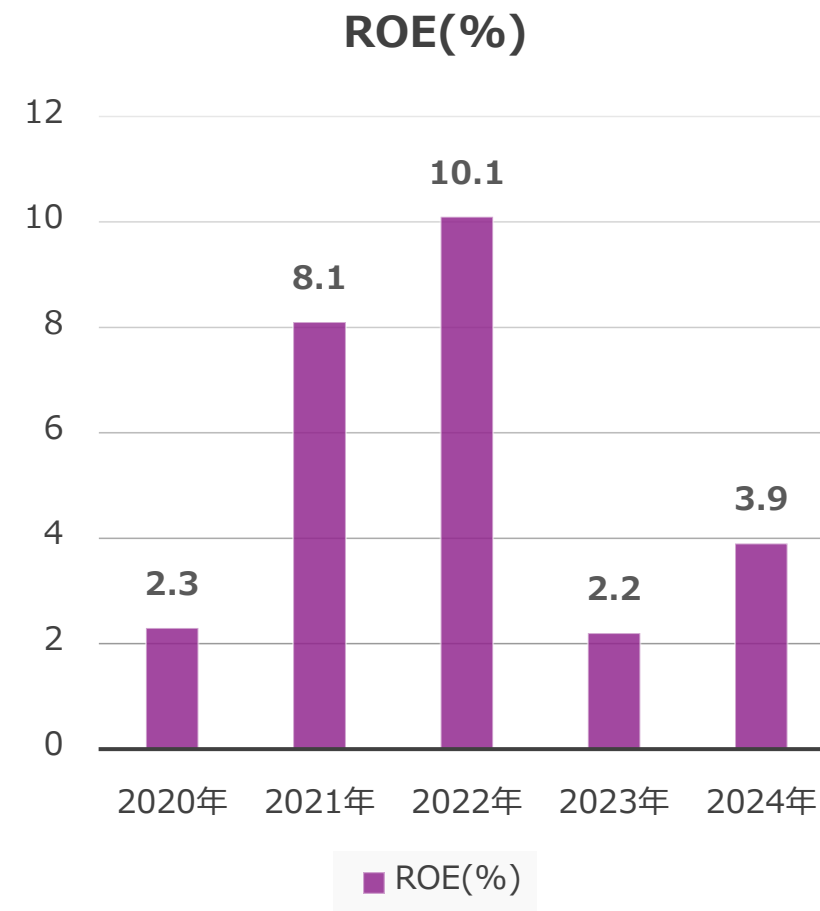
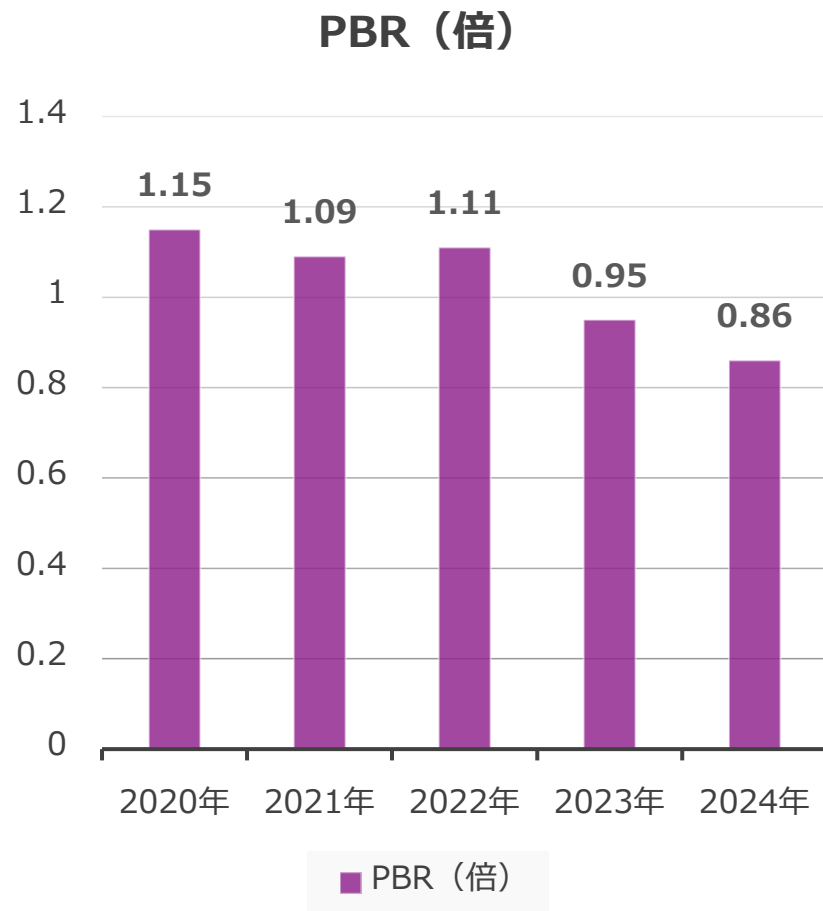
株主還元について

配当について

業績連動による配当を継続的に実施すると同時に企業価値の最大化を目指す



業績は前年同期と比較し改善したもののPBRは前年同期を下回る
収益性を高めることにより、ROEのさらなる向上を目指す



本資料に関する お問合せ先

株式会社C & Gシステムズ
管理部IR担当

E-mail :
cgs_ir@cgsys.co.jp

本誌記載のデータは各種の情報源から入手したものです。その正確性を保証するものではありません。
また業績予想、見通し等は、作成時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。